

第32回子育てセミナー 参加者の声

- * 前回のサムさんのお話に引き続き、今回も参加させていただき、嬉しく思います。ADHDをはじめ、軽度発達障害の子供たちにかかわっている方、そうでない方が集まって、より良い道へと導くために話し合う、貴重な機会だったと思います。こういった会をたくさんの方に知っていただくと良いですね！そうすれば、障害のある子供たちに住み良い世の中になっていくのに…。
- * 今日の実践的な内容を娘の担任の先生に聞いてもらいたいので、CDを購入して渡したいと思っています。公立の小学校ですが、支援法のおかげで少しずつ先生たちも学んでくれています。その役に立ってくれたらと思います。娘はアスペルガーですが、家でのご褒美作戦はとてもうまくいっています。学校から筆箱を持って帰ってこれたらシールをあげます。で、もう忘れることはなくなりました。ご褒美先船の重要さに確信を持てたので、頑張っていきたいと思います。
- * 私はチャークススクールで働いているのですが、授業の集中力をどう維持するかにとどまっています。今日のお話を聞き、また彼らに強くかかわってほしいと、気持ちを新たにできました。ありがとうございました。
- * 大変勉強になりました。視覚的援助、達成（ゴール）点でご褒美をもらえるボードゲームなど、試してみようと思います。叱責の仕方について、理想とは正反対のやり方をしている自分に気づきましたし、そういう親がとても多いことにも気づきました。結局、時間を費やすこと、子供の話に耳を傾けることが何よりもの方法なのだと思います。
- * 以前出席させていただいたセミナーで、子供へのしつけの方法を学び、その後家庭で実践してみました。かなり効果的で、よいしつけの方法を学べて、嬉しく思います。ありがとうございました。近頃、長女の反抗的な態度が気になっていました。「もしかして、私がしかってばかりいたから？」と、なんとなくは思っていたのですが、今日のセミナーで、やっぱりしかりすぎが原因だったんだな・・・と反省しました。これからは、もっと長所を見つけてあげて、いっぱい褒めて、セルフイメージを高く持てる子になるよう、親である私が成長していかなければならないと思いました。頑張ってみます。
- * 具体的な、褒め方など、とても参考になりました。今の自分のやり方が大ざっぱだったことを感じました。神様から愛をいただき、忍耐をもって取り組んでいきたいと思います。
- * 私には子供がいないので、子供のことについてはわかりませんが、仕事で部下の指導に当たっていた時のことを思い出しました。その中に他動性障害の部下がいたわけではありませんが、人間とかかわりを持つことに関しては、良いところを見つけ、ほめて育てるということは大切だと思いました。部下を指導する中でも褒めるということを学びましたが、頭でわかっている、なかなか行動で表すことは難しかったです。いろいろな約束事や決め事などもしましたが、長続きしませんでした。指導する側にきちんとした信念がないといけないと思いました。

セミナーに出席できなかった方のために、セミナーの内容を録音したテープと
アウトラインをご用意しています。1セット500円になります。
ご希望の方はご連絡ください。(090-2469-4660、木川しのぶ)